

## 第8回耐震設計分科会議事録

1. 開催日時平成16年1月26日(月)10:00~12:00

2. 開催場所(社)日本電気協会 4階 C, D会議室

3. 出席者(順不同,敬称略)

出席委員:原副分科会長(東京理科大学),久保副分科会長(名古屋工大),遠藤幹事(日本原電),金田(三菱重工業),平山(東芝),東海林(東北電力),清原(九州電力),久野(中部電力),土方(東京電力),佐伯(四国電力),柴田(北陸電力),白井(関西電力),野田(東京電力),平井(電源開発),石崎(竹中工務店),伊庭(大林組),佐藤(鹿島建設),武田(清水建設),森山(大成建設),市橋(原子力発電技術機構),井上(核燃料サイクル開発機構),青山(東京大学名誉教授),北森(法政大学),北山(東京都立大),櫻井(電中研),田治見(日本大学名誉教授),関村(東京大学),藤田聡(東京電機大) (28名)

代理出席委員:梅沢(関西電力・金谷代理),河野(中国電力・熊谷代理),金津(電中研・西代理),朝倉(日立・中川代理),神坐(富士電機システムズ・三木代理) (5名)

説明者:尾崎・中山(関西電力),遠藤・室田・北村(日本原電)

オブザーバ:松田・名倉(内閣府),西山(大成),神地(竹中),大須賀(大林),高山(三菱重工),前田(日立),松本(清水建設),松尾(鹿島),前田(日立),滝沢(東電設計) (13名)

欠席委員:柴田分科会長(防災科学技術研究所),岡村(東京理科大学),秋野,衣笠(東京工業大学),瀧澤(東京大学),藤田隆史(東京大学),翠川(東京工業大)濱田(早稲田大学),木村(東京工業大),藤田(北海道電力) (10名)

事務局:肥後・福原(日本電気協会) (2名)

4. 配付資料

資料 No.8-1	第7回耐震設計分科会 議事録(案)
資料 No.8-2	耐震設計分科会及び各検討会委員名簿(案)
資料 No.8-3-1	鋼板コンクリート構造耐震設計技術指針(仮称)(案)
資料 No.8-3-2	鋼板コンクリート構造耐震設計技術指針(仮称)(案)指針の概要
資料 No.8-3-3	鋼板コンクリート構造耐震設計技術指針(仮称)(案)第7回耐震設計分科会でのコメントおよび対応方針案
資料 No.8-3-4	鋼板コンクリート構造耐震設計技術指針(仮称)(案)第4回および第5回建物・構築物検討会でのコメントおよび対応方針案
資料 No.8-3-5	鋼板コンクリート構造耐震設計技術指針(仮称)(案)作成時の主な検討項目
資料 No.8-4	耐震設計分科会各検討会活動状況について
参考資料 - 1	第12回原子力規格委員会議事録(案)
参考資料 - 2	第1回 原子力関連学協会規格類協議会 議事録(案)

## 5. 議事

### (1) 会議定足数の確認

事務局より、委員総数43名に対し本日の委員出席者数33名で、会議開催条件の「委員総数の2/3の出席」を満たしていることの報告があった。また、代理出席者5名について事務局より紹介があり、規約に基づき、久保副分科会長（議長）より参加了承された。

### (2) 前回議事録（案）の確認

事務局より資料 No.8-1 に基づき前回議事録（案）の説明があり、特にコメントなく了承された。

### (3) 耐震設計分科会委員変更の紹介

資料 No.8-2 に基づき、事務局より耐震設計分科会各検討会における委員変更の提案が紹介され、反対意見なく了承された。変更内容は以下のとおり。

#### (地震・地震動検討会)

星野委員（退任）            立花委員（新任）(中部電力)

#### (土木構造物検討会)

中西委員（退任）            大津委員（新任）(中部電力)

鎌田委員（退任）            梶田委員（新任）(九州電力)

#### (建物・構築物検討会)

尾之内委員（退任）            星野委員（新任）(中部電力)

鶴巻氏（原子力安全基盤機構）(新任)

### (4) 鋼板コンクリート構造耐震設計技術指針（仮称）（案）の審議

題記指針（案）について、尾崎氏、中山氏、北村氏（建物・構築物検討会）より、資料 No.8-3-1～5 に基づき、以下の内容について説明が行われた。

前回分科会コメント対応及びその後の検討会審議結果（第 編はほぼ検討終了。）

第 編「サポート取付位置の自由位置方式」については、現在検討途中であり、結果が準備でき次第、分科会に報告する予定。

次回原子力規格委員会（2月3日開催予定）に本日の資料 No.8-3-1,2,5 に基づき、第 編を中心に中間報告として説明を行う。

審議の結果、いくつかの表現上の修正を加えた上で次回原子力規格委員会に中間報告することについて了承された。

また、検討途中の第 編「サポート取付位置の自由位置方式」については、今後も継続して検討を行い、可能であれば次回分科会（3月30日開催予定）において審議を行うこととした。

### (5) 耐震設計分科会各検討会活動状況について

資料 No.8-4 に基づき、各検討会幹事より、活動状況の報告が行われた。（質疑は特になし。）

### (6) その他

事務局より以下2点について簡単な紹介が行われた。

a . 規制当局における民間規格の活用動向

b . 第 1 2 回原子力規格委員会議事概要

また、次回分科会開催日は平成 1 6 年 3 月 3 0 日（火）を予定しているが、S C 指針案のうち検討途中の第 編「サポート取付位置の自由位置方式」の検討進捗状況次第では開催を延期することとし、1 ヶ月前には事務局より連絡する。

なお、3 月 3 0 日予定の次回分科会が延期された場合、年度末に原子力規格委員会に諮る必要のある「耐震設計分科会規格改廃要否、及び平成 1 5 年度活動実績、平成 1 6 年度活動計画」については書面による審議とさせていただく予定。

以 上